

教 科 名	家庭科	週時間数	0.5	学 年	3
使 用 教 科 書 及 び 副 教 材 等	「技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生」(開隆堂)				

評 価	観 点	評 価 規 準	評 価 方 法								
	① 知識・技能	家庭の基本的な機能について理解し、生活の自立に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な知識・技能を身に付けている。	発表、チャイム着席 持ち物 授業態度 提出物								
	②思考・判断・表現	家族・家庭や地域の生活の中から問題を見出して課題を設定し、その解決を目指し、これからの生活を展望して工夫し創造している。	プリントの記述内容 作品の工夫								
	③主体的に取り組む 態度	衣食住や家族の生活などに関する知識・技能を身に付け、家族や地域の人々と協働して生活を工夫し創造し、主体的に実践しようとしている。	定期テスト 技能テスト 作品の技能 実習の持ち物、実習態度								
家庭学習における教科からのアドバイス等											
① 積極的に発表、チャイム前に着席、持ち物は自分の物を持ってくる。提出物も確実に。 ② プリントにはなるべく多く、詳しく書く。作品にはこだわって工夫する。 ③ テストは主に家庭科プリントから出題。技能テストは評価のポイントを授業で聞いておく。 ・ 各観点の比率……態度：思考判断表現：知識技能＝1：1：2 ・ 1～3 学期全て、技家総合の評定											
指 導 計 画											
4	5	6	7	8	9	1 0	1 1	1 2	1	2	3
・ ガイダンス ・ 家庭や家族の機能について考えよう						・ 幼児の生活習慣の習得について 考えよう			・ 子どもにとつての家族について 考えよう		
・ 幼児の体の発達について考えよう						・ 幼児の栄養について考えよう			・ 家庭生活と地域との関わりを 考えよう		
・ 幼児の心の発達について考えよう						・ 幼児との関わり方を考えよう			・ 中学生としての自立を考えよう		
・ 幼児の生活と遊びを知ろう											